

J H F 理事会議事録

日 時： 2024年3月22日(金) 13:00～16:30

場 所： J H F 事務局会議室(北区中里1-1-1-301) /ZOOM 会議

1. 議長・議事録作成人指名

議長： 安田英二郎 議事録署名人：出席理事監事全員

2. 定足数確認

出席者：出席【理事】 芦川雄一郎 橋田明夫 濱田 革 安田英二郎
オンライン (ZOOM) 竹村治雄 山口隆文
【監事】 オンライン (ZOOM) 岩村浩秀
(出席理事6名 今理事会は定足数を満たし成立した)

3. 理事・監事の一言

竹村理事：3月30日に一般財団法人日本航空協会(以下J A A)の航空スポーツイベントに協力する。事故報告が出ており、安全について考えていきたい。

安田会長：3月19日下総航空基地で開催された茨城県つくば方面の情報交換会へJ A Aと参加して来た。ハンググライダー、パラグライダーの飛行高度等を伝え、着陸前の航空機では飛行高度が重なることなどを双方で認識できた。他の地域でもこのような情報共有が出来るとよい。

4. 審議事項

第4-1号議案 2024年度事業計画について

安田会長より、2024年度事業方針について説明があった。無人航空機に関連する懸念もあり、安全のために情報交換等をしていく。一部文言の変更をして決議した。

出席理事全員(議長を除く5名)の賛成で承認

第4-2号議案 2024年度予算について

芦川副会長より、2024年度予算は会員数微減が見込まれるが、23年度決算予測並とし各委員会の要望を入れた旨の説明があった。一部予算追加をして決議した。

出席理事全員(議長を除く5名)の賛成で承認

2024年度事業計画、予算は、3月末迄に内閣府へ提出し、6月通常総会で正会員へ報告する。

第4-3号議案 2024年度委員の選任について

2024年度委員の選任について、委員就任の申込者が委員会の定員をオーバーした委員会があったが新しく応募があった方を中心に審議し決議した。各委員会の定員については今後、委員会設置規程の見直しも検討していく。

出席理事全員(議長を除く5名)の賛成で承認

2024年度委員(あいうえお順)

- ・ P G 競技委員会（定員 5 名→7 名） 荒井大悟、岡芳樹、古賀光晴（アキュラシー）、鈴木洋史（アキュラシー）、長島信一、村上修一、山下敦子
 - ・ H G 競技委員会（定員 5 名） 櫻井大朗、鈴木皓子、中西亮太、箕谷将明、牟田園明
 - ・ 教員・スクール事業委員会（定員 6 名→7 名） 奥野圭一、北野正浩、木村陽二、西泉隆広、福田一郎、福田武史、三品弘樹
 - ・ 制度委員会（定員 5 名） 泉秀樹、井上潔、千葉櫻えりか、中瀬誠、横山豪
 - ・ 補助動力委員会（定員 5 名） 植月太一、小川勝良、海田和廣、木村陽二、田代茂樹
 - ・ 安全性委員会（定員 6 名） 伊尾木浩二、金井誠、佐藤克久、西本一弘、目黒敏、山本貢
 - ・ ハングパラ振興委員会（定員 5 名→6 名） 井上潔、奥山俊、川地正孝、鈴木由路、富樫司、堀江譲
 - （・ 役員選任実行委員会（定員 5 名） 伊藤了、鈴木由路、服部良亮）
- 定員に満たない委員会は今後も募集をする。

第 4-4 号議案 八幡浜市パラグライダー・トーイング体験会の後援について

橋田理事より愛媛県八幡浜市観光物産協会が主催のイベントでパラグライダー体験会の依頼があり、J H F として後援する旨の説明があった。

山口理事：地元のイベントは都道府県連盟や地元のスクールが協力、負担している。収益事業として費用を集めて開催すれば黒字にもなる。イベント全体の予算書を出してもらいたい。

橋田理事：パラグライダーを見たことがない市なので費用対効果は高い。マントーイングは会員の高齢化で出来ないがトーイングだから出来る。

議長（安田会長）：他から同じような企画が出た場合に明確な判断が出来るか。

竹村理事：J H F 後援はよいが、ケースバイケース。今後、要望が出てきても合理的な説明が出来ればよい。

議長（安田会長）：八幡浜市の第 49 回二宮忠八翁飛行記念大会パラグライダー・トーイング体験会について、今回協力のウインドパル E S D へ教員+スタッフ 5 名の委託料（交通費・日当含）40,000 円と J H F 後援としての主催者賠償責任保険料 7,500 円 合計 47,500 円を J H F 負担とすることで決議する。

賛成 4 名（芦川、竹村、橋田、濱田）、反対 1 名（山口） 賛成多数で承認

5. 協議事項

5-1 貸出備品の送料について

山口理事より、教員・スクール事業委員会および J H F から大会や会員等へ備品を貸出しているが、備品を再度購入するための費用も考えて、J H F 委員会使用以外は送料の往復を利用者負担とする提案があり協議した。往復の送料を利用者負担とすることで意見は一致したが、具体的な方法については手間等の負担も考えて事務局で検討し実施していく。

5-2 学生大会について

2 月理事会で安田会長より協議提案があり各競技委員会に相談することになっていたが、再確認をして、担当理事が競技委員会に相談する。

5-3 静岡県フライヤー連盟からの要望書について

静岡県連より要望書が出た。それぞれ協議し静岡県連へ回答する。

1) かつらぎ山エリアのロープウェイ利用について

ロープウェイ年間パス発行の陳情書を J H F から出して欲しい→文面を検討、確認をしたうえで協力

をする。

2) インバウンドについて

フライヤー登録について 英文ページの紹介等の確認をしてもらいフライヤー登録をしてもらう。

3) フライトエリア外でのハイク&フライト

意見として伺う。

6. 報告事項

6-1 予算実績表

6-2 フライヤー会員数、技能証発行件数

予算実績表、会員数、技能証発行数を報告した。

次回の理事会は、5月17日（金）を予定とする。

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）

理事

芦川雄一郎 印

竹村治雄 印

橋田明夫 印

濱田 革 印

安田英二郎 印

山口隆文 印

監事

岩村 浩秀 印

議事録作成人：桜井加代子